



## 盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和3年11月1日  
都市整備部市街地整備課

市政記者クラブ加盟社 各位

# 盛岡バスセンター建設現場の仮囲いに アートデザインが施されます！

現在施工中の盛岡バスセンターについて、盛岡ローカルハブ(株)は、(株)ヘラルボニーと共同で仮囲いアートを施工する予定でありますので、取材・報道にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、仮囲いアートの詳細については、別添資料のとおりとなります。

### 記

- 1 企画名称 MORIOKA BUS CENTER ART MUSEUM-環状交差展-
- 2 施工日 令和3年11月2日(火)
- 3 施工箇所 盛岡バスセンター建設現場の仮囲い(国道106号側)
- 4 内容 (株)ヘラルボニーによるアートデザイン、盛岡バスセンターの歴史及び企画説明デザインは別紙のとおり。
- 5 その他 今後、盛岡市道(中ノ橋通若園町線)側については、(仮称)新盛岡バスセンター整備共同事業体(株)ワークヴィジョンズ、中央コンサルタンツ(株)、(株)中居都市建築設計、樋下建設(株)、昭栄建設(株)による仮囲いアートを施工する予定(施工日調整中)としております。

Produced by **ヘラルボニー**

環状交差点  
過去と現在が交わり  
新しい未来を見据える

MORIOKA  
BUS CENTER  
ART MUSEUM  
-環状交差展-

盛岡バスセンターという場所がなかったこと、つないできたひとたち。ささえてきたこと、この場所が河津地区という地域、そして盛岡にあたえてきた影響は大きい。

そんな盛岡バスセンターが生まれ変わり新たな価値をうむ場所となるため、いろんなひと、いろんな価値観、いろんなライフスタイル、いろんないるが環状交差点に集まるように集結して、まざりあうように新しい盛岡バスセンターをかたちづくる。

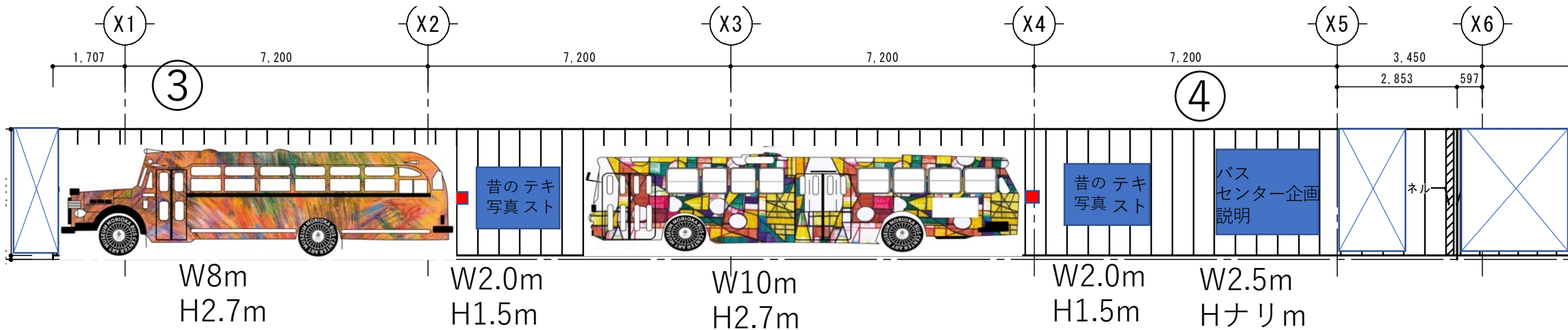
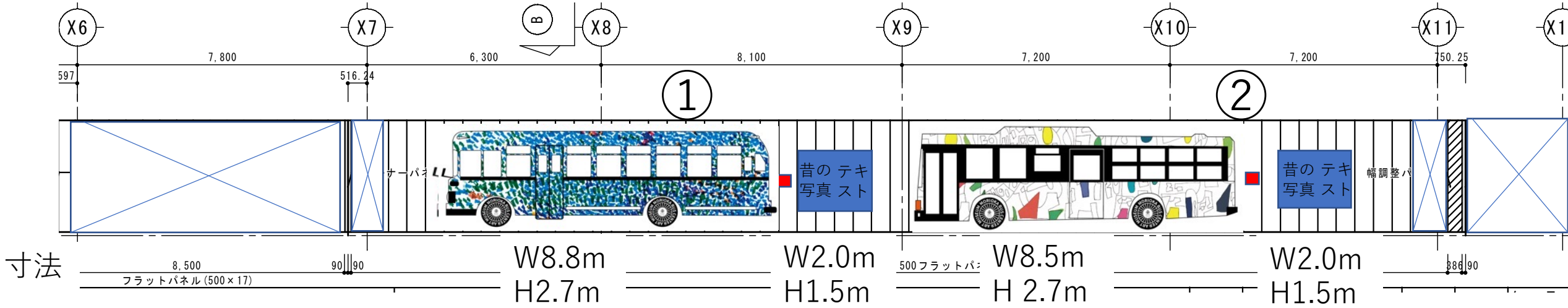
新しい盛岡バスセンターに生まれ変わるために、過去から現在までを知り新しい地域の未来を見据えていくための展示がスタートします。

アート協力：るんびにい美術館  
知的な障害のある作者による造形表現を中心に、「命」のありかへ心をつなぐ表現物を紹介する美術館。命はすべての根源であり、何者にも所有されません。それゆえあらゆる束縛が意味を失います。るんびにい美術館は真の芸術表現が持つ「人を命に回帰させる力」によって、とられた私たちの魂を解放します。分断と排除を越えた世界へ。

### 【問い合わせ先】

市街地整備課まちなか未来創生室長  
担当：松田 諭 TEL：(019) 639-9061  
E-mail：shigaiti@city.morioka.iwate.jp

■ キャプション



コーナーパネル

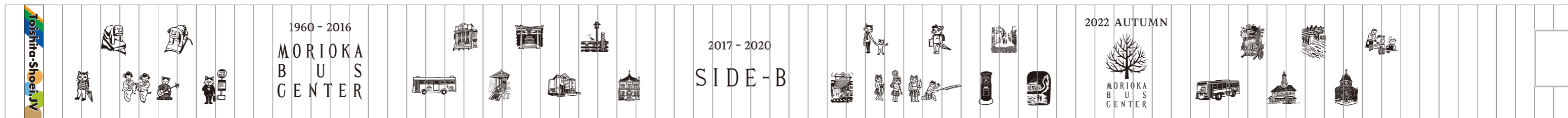


盛岡市道側仮囲いイメージ



インクジェット出力・カット加工

盛岡市道側続き



S=1/100

